

一年の感謝と懺悔、そして新たな祈り

年末年始の行事ご案内

※十二月二十六日(日曜日)

普賢三宝大荒神・烏芻沙摩明王御法楽祭
月例施餓鬼法要(先祖・水子供養)

☆御守護札、荒神様(台所の神様)と烏芻沙摩明王様(うすさまみょうおう)
(お手洗いの神様)の新しいお札を差し上げます。

☆新年を迎えるに当たり、今年一年の御守護に感謝し、新たな年も変わらぬご守護を頂かれますようご参詣下さい。

☆尚、お参りの折に古いお札はお持ち下さい。

令和四年度

※正月元旦・二日・三日《初参り》

太歳三ヶ日祈祷会

※一月八日(土曜日)

初鬼子母神祭《子育て・子授け祈願》

※一月二十六日(水曜日)

正法八大龍王神正月大祭・先祖供養

☆家払い、会社、店舗等のお払いをお申し込みになります

皆様、特に土・日を希望される方は、お早めにご連絡を下さいますようお願い致します。

塔婆供養料
六尺木塔婆 二千元也
三尺木塔婆 壹千元也
月例施餓鬼用紙塔婆 壹百元也



護持会からのお願い
お檀家の皆様には日頃より、護持護法にご尽力を賜り感謝申し上げます。
さて、ご存知の通り、護持会は皆様よりの会費によつて運営されています。
就きましては、年末、または、お正月にお参りの折にでも、護持会費(年額、六千円)の納入をお願い致します。

護持会会長 松田 信吾
護持会会計 山下 由紀子

日蓮宗には『九識靈断法』という神秘の秘法があります。それは決して易や占いと違い「当たるとも八卦、当たらずも八卦」というものではありません。

靈断は、リーダーが雲や霧を透かして位置を正確に知れるように、人事百般、人の知覚を超えて過去・現在・未来すべてのことに対し、正確な指導が本仏より戴ける秘法です。

皆様がお困りのとき、お知り合いの方でお困りの方などがおられましたら靈断法をお勧め下さい。

困難な問題や運の悪い時、医者が見離した難病など、苦悩を除く、寿命ご本仏の救いが体験できるでしょう。

靈断師 大野 光法

寶塔山

宗 蓮 日
寺 光 大

長崎県佐世保市鹿町町
下歌ヶ浦811-47
TEL 0956-77-4794
FAX 0956-77-4794
mxbt n606@ybb.ne.jp
日蓮宗大光寺.net/

御案内

太歳三ヶ日祝祷会

当山では、例年の如く、新春元旦より三日まで、太歳三ヶ日祈祷会が厳修されます。年頭に当たり、仏祖三宝に感謝の御法楽を捧げ、各家の先祖供養と、ご参詣皆様の家の安泰と、年中の御願立てを祈念致します。ご家族お揃いでご参詣下さい。尚、郵送にても、元旦一番祈祷の申し込みを受け付けます。

※元 日 午前十時〜午後六時まで

※二、三日 午前九時〜午後六時まで

換気をし、感染症対策もしておりますが、例年、十時から二時の時間帯は混みあいます。気になる方はお避け下さい。四日以降は電話にてご予約のうえ、ご来寺下さい。

これからの仏事

大光寺 大野 光法

早いもので令和三年も残すところわずかとなって参りました。

それにしても、十二月も半ばを過ぎたというのに、妙に暖かい日が続いています。靈園で作業をしていると、汗が止まりません。そうはいっても、一月、二月と最も寒い季節を迎えます。檀信徒の皆様には寒暖差に注意され、体調管理にお気を付け下さい。

さて、今年も新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。ね。とはいえ、十月には緊急事態宣言も解除され、人々の往来が再開されました。十一月に

は 会食を伴う法事もありませんし、観光バスも列をなして走るのを見るようになり日常が戻りつつあります。

この二年間を振り返れば、コロナ自粛の一番のマイナスポイントは、家族、親族との交流を分断したことでしょう。親の葬儀でも、帰郷をあきらめた方が多くいらつしやいました。

しかし、最近になり、日本では感染率が激減！。やつとかとの思いがしますが、年末年始に久しぶりに、子供や孫が帰省することを待ち遠しく思っている方も多いでしょう。

うちも、正月三箇日

は次男が手伝いに帰省。二月の星祭り法要は、長男家族が返ってくることもなっています。帰ってくれば、一歳三か月になった孫に、初めて会えるので楽しみにしています。

人は、人との関わりがなければ生きられません。感染対策をしながらも、楽しい年末年始をお過ごし下さい。

かくゆう私も十二月の初め、久留米方面に法事の為に出かけました。

高速を走っていると、きれいな紅葉が目に入り、久しぶりの長距離ドライブで、心はワクワク感で満たされ、楽しく、嬉しい気持ちになりました。

帰り道、金立パーキ